3区かわら版最終号

イ特 と思うではない。 親睦と交流ので 親睦と交流の

良かわら版

さよなら3区かわら版

根雨3区かわら版を偲ぶ

藤基一さんで産声をあげました。 陰中央新報根雨支局長、 年9月10日、編集、頼田直真さん 根雨3区かわら版」は、 発行責任者、 3区自治会長遠 当時3区在 昭 和 62 П

となりました。 藤さんが亡くなったことで平成23年 と。しかし、 10月30日発行の第253号が最終号 紙面の基本は『のどに刺さった小 小さな反骨精神が基とのこ 活動の中心であった遠

唱

ひのちょう

くの思い出話に花が咲きました。参 ていくことを確認し散会となりまし の決定がなされました。3区の皆さ ましたが、苦渋の選択として、廃刊 加者からは廃刊を惜しむ声が聞かれ 区かわら版の誕生の成り立ちや数多 基一さん」の会が開かれました。3 んは、今後もより一層、 さよなら根雨3区かわら版・遠藤 6月23日には根雨3区の皆さんで 力を合わせ



客席とステージが一つになる

澄んだ歌声の競演

▼あなたの声や地域・職場での話題をお寄せください。★役場企画政策課まで(電話72‐0332)

日野川合唱フェスティバル

客でホールはにぎわいました。 町文化センターで開かれ、 プが集まり、日ごろの練習の成果を 発表する日野川合唱フェスティバル (日野川合唱連盟主催)が、7月22日、 日野川流域で活動する合唱グルー 多くの観

が美しい歌声を披露。 見事な歌声を披露しました。 プアザレアの3グループが出演し、 アルト歌手、米澤幸さん 歌手、小椋美香子さん(米子市)と 「団おしどりたち、コーラスグルー また、特別演奏として、ソプラノ 日野町からは、森の子合唱団、 観客はその歌 (湯梨浜町)



元気にアユを追いかける園児たち

兀気なアユ、 ひのっこ保育所でアユつかみ つかまえた

れいな川で育ちます。 用して実施。生田さんは「アユはき 明会長)」がまちづくり交付金を活 動する「水と魚に親しむ会(生田正 切にする子どもたちを育てたいと活 しました。 れいな川にしてほしい」と園児に話 でアユのつかみ取り体験が開かれま 大歓声を上げてつかまえました。 およそ300匹のアユを追いかけ、 これは、水を通してふるさとを大 園児たちはプールに放たれた いつまでもき

はから揚げにして食べました。 0歳から5歳児全員が体験。 アユ

力強い声と豊かな表現力

さん・ふぃーるど公演

、に酔いしれました。



豊かな表現力に観客は魅了される

物語に引き込まれていきます。 な表現力をいかんなく発揮。 力強く、会場全体に届く声と豊か 観客は

ら実力者が出演し、 ました。また、今回は町外の劇団か ミカルな内容に会場は笑いに包まれ さん・ふいーるどの味付けをしたコ ました。西遊記のおなじみの物語に、 演「さんふぃ的西遊記」が上演され 芝居くらぶ 8月5日、 さん・ふぃーるどの公 町文化センターで、 物語に厚みが増 お

さん・ふぃーるどは今年で結成13 観客は大きな拍手を送り、

地

7月24日、ひのっこ保育所

農業委員会だより No.36

担い手さんから お手紙をいただきました!

別所地区に防除ヘリコプターを飛ばそう 松本洋一さん (根雨)

今年の春の座談会で、なぜ日野町には防除へ リが導入されないのか質問しました。導入でき ない事はありませんよ。

ー団地、1 ヘクタール以上で統一品種である こと、10 アール農薬込みで 3,500 円(基本的 1 回の防除) との回答でした。

近年、別所地区も高齢化が進み、後継者も日曜百姓ではなかなか適期に防除もできず、暑い日差しの中で動噴を背負ってナイヤガラを引っ張る重労働は夫婦げんか、親子げんかのもとで大変な農作業で、それを年に2回も行うわけで、防除の時期が来れば「今年もせにゃいけんかや」のため息。それでも水稲を作るためにはせにゃならず。

別所地区は、水田面積約20ヘクタールで コシヒカリ、ひとめぼれ、もちの3種を栽培。 近くに大きな野菜畑も無く、ヘリ防除が可能で はないかと営農センターに相談すると、さっそく営農センター職員とヘリコプターの操縦者が 現地確認に来てくれました。

電線のある水田でも、穂の上1メートルくらいのところを飛ぶので、大丈夫、品種の違いは緩衡帯を設ければ大丈夫、山田、離田はヘリコプターを軽トラックに積みかえて移動。車の行くことができない水田は自走(空を飛ぶ)で大丈夫ということでした。

別所地区のすべての水田が可能であるという 見解です。今年はすでに農薬を購入されている ので来年に向けて、品種の統一、出穂期の統一 (田植え時期)などを今後集落で相談して、来 年は別所地区に防除ヘリコプターを飛ばす ぞ一。一例ができれば、徐々に日野町内にも普 及するかもしれません。

平成 24 年秋季農作業標準賃金が決まりました

町農業委員会では、平成 24 年秋の農作業標準賃金を決定しました。 これを標準賃金として、話し合いで決定してください。

作業名		平成24年度賃金		備考
稲刈および一般作業		7,000円~8,000円		1日8時間労働、賄なし
	コンバイン	15	, 000円	10アール当たり(結束ひも含まない)
機	バインダー	8	, 000円	同上(結束ひも含む)
械	ハーベスター	8,000円		10アール当たり
	秋起こし(トラクター)	7	, 000円	同上
もみの乾燥		生もみ	500円	
(水分量により協議のこと)		はでかけもみ	300円	乾燥もみ30キログラム1袋当たり
もみすり			300円	(搬入・搬出等の運搬は含まない)
乾燥・もみすり			800円	

なお、ほ場整備済み田とし、ほ場条件によっては、双方で協議してください。

◇10月19日(金)
◇9月20日(木)場所
◇8月20日(木)場所

農業委員会事

【問合せ】町農業委員会(電話 72 - 2103)